

かるかる

2014年 **5** 月 vol.224



北九州ミュージアムウィーク 2014

参加7施設の
見どころ
ポイントです



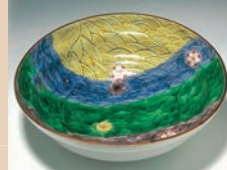
※各施設の所在地などの
詳細は中ページをご覧ください。
展示内容などについてのお問合せは、
各施設にお願いいたします。

北九州市立いのちのたび博物館
開催中：春の特別展「まるごと猫展」



ネコ科動物のはく製や標本、招き猫などの猫に関する文化的な品々を600点以上展示しています。また、常設展にて、岩合光昭氏の写真展「ねこ歩き」を同時開催中。

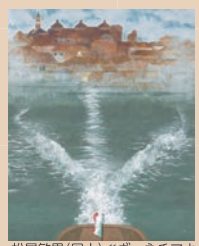
北九州市立美術館本館
開催中：魯山人の宇宙展



《九谷風鉢》
笠間日動美術館蔵

書、篆刻、料理研究、絵画など幅広い分野で活躍した北大路魯山人の陶芸作品を展示します。

北九州市立美術館分館
開催中：再興第98回 院展



1898年に岡倉天心により創設された現代日本画公募展の最高峰。新作73点が集まります。

松尾敏男(同人)《ヴェネチアよ、さようなら》

北九州市漫画ミュージアム

開催中：画業40周年記念 追悼企画
「畑中純展 小倉に帰ってきたお〜っ!!」



開催中の企画展に加え、「ミュージアム」にちなんだ漫画の特集コーナーを設置します。鑑賞するときのスパイスにどうぞ!

北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

開催中：ポジャギ展



長崎街道に伝わった異文化の一つ、韓国の伝統文化である「ポジャギ」や組みひもを展示します。常設展では木屋瀬に密着した文化を体験する事が出来ます。

北九州市立文学館

開催中：北九州のディテール展

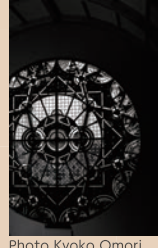


Photo Kyoko Omori

北九州に集積する近現代の名建築のディテール(細部)をテーマとした写真パネルを展示します。

関連イベント

5月10日出
建築家・古森弘一氏による
ギャラリートーク

北九州市立松本清張記念館

ドラマ「けものみち」上映会開催

(5月11日(日)午後)



常設展にて松本清張の自筆原稿展示・書斎等再現・オリジナル映像を上映。

スタンプラリー実施 専用スタンプを2個集めて応募すると、
抽選で素敵な賞品が当たります!

○ 参加方法 ○ 施設ごとに違う数字のスタンプが設置されています。
右のスタンプ台紙に押印してご応募ください。

まるごとミュージアム賞 ペア5組10名様
参加施設すべての招待券

- | | |
|--|--|
| いのちのたび博物館賞
特別展招待券
ペア5組10名様 | 美術館賞
企画展招待券
ペア5組10名様 |
| 漫画ミュージアム賞
企画展招待券とグッズ
ペア5組10名様 | 長崎街道木屋瀬宿記念館賞
企画展・常設展招待券
ペア5組10名様 |
| 文学館賞
特別展招待券と絵葉書
ペア5組10名様 | 松本清張記念館賞
常設展招待券
ペア5組10名様 |
| 演劇賞
演劇鑑賞招待券 ※7月26日(土)指定
ペア2組 4名様 | |

北九州ミュージアムウィークについてのお問合せは…
北九州市文化政策課まで TEL093-582-2391

○ 応募方法 ○

スタンプ台紙を切り取り線に沿って切り取り、官製ハガキにのりで貼りつけ、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入のうえ下記宛てにご応募ください。

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号
北九州市役所 市民文化スポーツ局文化政策課
「北九州ミュージアムウィーク2014」係宛て

応募締切 平成26年5月30日当日消印有効

応募者の個人情報「北九州ミュージアムウィーク2014」の目的以外には一切使用いたしません。
なお当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

スタンプ台紙

切り取って、
ご応募ください。

同じ数字の
スタンプ2つでの
応募は
無効となります

ここに
スタンプを
押してください。

ここに
スタンプを
押してください。

スタンプラリー台紙は CulCul/ かるかる ホームページから印刷してもご参加いただけます。
<http://www.kicpac.org/culcul/index.html>

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	コンフォート・ウインドアンサンブル5月5日のコンサート	5(月)祝	14:00	特別指定席 ¥1500 一般前売席 ¥900 学生前売席 ¥400 ※前売席(一般・学生)当日各¥100増 ※特別指定席は要電話予約090(7890)3070	090(3410)3799【藤河】
	美輪明宏版「愛の讃歌」～エディット・ピアフ物語～ 無償の愛の歌の最高傑作「愛の讃歌」を創り歌ったエディット・ピアフの生涯	10(土)	18:00	S席 ¥9000 A席 ¥6000 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655
		11(日)	14:00		
	第23回九州ハワイアン協会北九州地区フラダンスフェスティバル	17(土)	10:30	一般 ¥1500 子ども ¥500 ※一般のみ当日¥200増 ※子どもは中学生以下	九州ハワイアン協会 096(359)3738
		18(日)	10:30		
	坂本真理ピアノリサイタル	20(火)	19:00	¥3000	坂本真理後援会 093(964)1834 【西部沢井薬品(株)内 佐藤】
	平成26年度 第44回 北九州市ファミリー劇場 「角笛シルエット劇場」 可愛い影絵の世界で遊ぼう 演目:「小さな青い機関車」「つのぶえのうた」	22(木)	全日 10:30	大人 ¥1100 子ども ¥900 親子 ¥1700 ※当日各¥300増 ※2歳以下膝上観覧無料 ※子ども・親子の「子ども」は3歳以上中学生以下	北九州芸術劇場 093(562)2655
		23(金)			
		24(土)			
	第14回北九州民謡民舞音楽祭	31(土)	11:00	¥1000	民謡俊潮会 093(592)7386
中劇場	北九州子ども劇場2014年5月高学年部例会「子ども寄席」(落語協会)	11(日)	18:30	会 費 ※対象:小学生以上 ※子ども劇場会員でない方はお問合せください	北九州子ども劇場 093(884)3834
	北九州子ども劇場5月乳幼児部低学年部合同例会 人形劇団ブーク「オズの魔法使い」	15(木)	18:30	会 費 ※子ども劇場会員でない方は お問合せください	北九州子ども劇場 093(884)3834
	第52回北九州芸術祭 「エンディング・ノート」	17(土)	18:30	一般 ¥3000 学生 ¥2000	劇団青春座 093(922)4995【井生】
		18(日)	13:30	※学生は大学生以下 ※当日各¥500増 ※未就学児は親子室有(要予約・2組・無料)	
	北九州市民劇場5月例会 こまつ座「兄おとうと」	19(月)	18:30	会 費	北九州市民劇場 093(541)0075
		20(火)	13:30		
		21(水)	13:30		
		22(木)	13:30		
		23(金)	18:30		
		24(土)	13:30		
25(日)		13:30			
26(月)		12:00			
小劇場	佐山雅弘ピアノソロコンサート	1(木)	18:30	¥4000 ※当日¥500増	B i - Y uプラン 090(5745)3207【河岸】
	有門正太郎プレゼンツvol.5「とんちんかんちん」 子どもからおじいちゃんおばあちゃんまで楽しめる爆笑エンターテイメント!	9(金)	19:30	¥2000 ※対象:3歳以上 ※当日¥500増	北九州芸術劇場 093(562)2655
		10(土)	14:00/18:00		
		11(日)	13:00		
	上野香織ジャズコンサート2014	16(金)	19:00	¥4000 ※当日¥500増	上野香織 090(3418)8120
	Lieder Abend	23(金)	19:00	¥1000	090(3733)0561【重松】
	ギターの集い2014	24(土)	15:30	¥1000	(株)ヤマハミュージッククリエティング 小倉店 093(531)4344
馬頭琴・ドラコンコンサート	25(日)	14:00	¥2000	日中友好協会北九州協議会 090(6892)7715【原田】	
シャンソン発表会	29(木)	15:00	無 料	ラージュ・ドール 090(6426)7849【山本】	

■北九州芸術劇場改修工事のお知らせ
 北九州芸術劇場は平成26年度中に大規模な改修工事を予定しております。(予定工事期間:平成26年12月1日から平成27年1月31日) 〈北九州芸術劇場 施設利用係 TEL 093(562)8436〉

イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
第27回 海狭の風展 絵画	7(水)～13(火) 10:00～18:00	無 料	海狭の風 090(2582)1415
九画会水墨画作品展 絵画	14(水)～20(火) 10:00～18:00	無 料	九画会 093(922)0068
第6回新芸術協会福岡支部展 絵画	21(水)～27(火)	無 料	新芸術協会 093(562)2390
第2回 犀川絵画クラブ作品展 絵画	5/28(水)～6/3(火) 10:00～18:00 ※最終日16:00まで	無 料	犀川絵画クラブ 093(471)6784

北九州市立響ホール

所八幡東区平野1-1-1 ☎093(662)4010 ♫「八幡駅」徒歩15分 ♫「八幡駅入口第一」徒歩10分
☎「国際文化交流センター」徒歩3分 ㊟年末年始・隔月1回(不定休) ㊟240台(有料)

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
第5回 マスターズコーラス北九州 穴生混声合唱団、ウィッチ&くると・コール、ゆりかご会他 全18団体	11(日)	12:30	無 料	マスターズコーラス実行委員会 090(9499)7796【岩崎】
2014響シリーズ第1弾 第82回 日本音楽コンクール受賞記念演奏会 in 北九州 石井楓子、大江 馨、松木さや、竹多倫子	18(日)	15:00	一般 ¥2000 U-25 ¥1000 (学生問わず、25歳以下要証明) ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※全席自由	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(663)6661
12年間・24回リサイタルシリーズ2006～2017 小山実稚恵「音の旅」第17回～舞曲の園～ ショパン:ワルツ第7番 第8番 リスト:メフィスト・ワルツ第1番 ほか	25(日)	14:00	S席 ¥4000 A席 ¥3000 ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増	音風の会 080(3972)3789【大山】

門司 出光美術館(門司)

所門司区東港町2-3 ☎093(332)0251 ㊟10:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
♫「門司港駅」徒歩8分 ♫「門司IC」約10分 ㊟月曜日、展示替期間、年末年始

イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
書之美ー平安古筆から光悦まで 力強い漢字から流麗な仮名など、様々な形式の日本の書約50点を展示。	4/4(金)～6/1(日)	一般 ¥600 高・大学生 ¥400 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251

門司 関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)

所門司区西海岸1-3-3 ☎093(331)6700 ㊟9:00～17:00
♫「門司港駅」徒歩5分 ㊟年5回

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
筑前琵琶「平家物語」演奏会	3(土)祝	11:00 13:00	無 料	関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ) 093(331)6700
GWスペシャルライブ～GOLD POPS～	4(日)祝	12:00	無 料	
海峡寄席 嘶の会じゅげむ小倉出張所	18(日)	14:00	無 料	

門司 旧門司税関

所門司区東港町1-24 ☎093(321)6111 ㊟9:00～17:00
♫「門司港駅」徒歩3分 ㊟なし

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
2F	鶴舞いもどる『片岡鶴太郎展』	4/19(土)～5/18(日)	大人 ¥700 小中学生 ¥300	㈱そめ吉 093(612)3611
1F	『イラスト・雑貨のコラボ展』	21(水)～27(火)	無 料 ※21(水)は12:00から、最終日は15:00まで	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	門司港トイカメラ部 写真展 Beautiful	5/28(水)～6/7(土)	無 料	
	『野花彩画展～草花浪漫～』	20(火)～26(月)	無 料 ※20(火)は14:00から、最終日は16:00まで	
2F	『フォトサークル錦町』	5/29(木)～6/3(火)	無 料 ※29(木)は12:00から、最終日は15:00まで	

門司 門司港レトロ展望室

所門司区東港町1-32 ☎093(331)3103 ㊟10:00～22:00(カフェは20:30まで)入館は閉館30分前まで
♫「門司港駅」徒歩5分 ㊟なし

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
天空ジャズ(近藤タケユキデュオ)	3(土)祝	18:30	門司港レトロ展望室入館料金必要 大人 ¥300 小人 ¥150	B&A 門司港 093(321)4151

門司 門司市民会館

所門司区老松町3-2 ☎093(321)2907 ㊟9:00～22:00
♫「門司港駅」徒歩13分 ♫「関門トンネル車道口」徒歩2分 ♫「レトロ東本町1丁目」徒歩3分 ㊟年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	平成26年度 門司区芸術祭 吟詠剣詩舞	11(日)	9:30	無 料	門司文化団体連合会
	門司みなと祭 カラオケ大会	18(日)	9:20	¥600 ※当日・前売共通	門司みなとまつり協賛会
	平成26年度 第44回 北九州市ファミリー劇場 「角笛シルエット劇場」 可愛い影絵の世界で遊ぼう 演出:「小さな青い機関車」「つのぶえのうた」	27(火)	10:30	大人 ¥1100 子ども(3歳～中学生) ¥900 親子 ¥1700 ※当日各¥300増 ※2歳以下膝上観覧無料	北九州芸術劇場 093(562)2655
	松原のぶえ コンサート ゲスト:井上由美子・いろは座新鮮組	29(木)	13:00 18:00	S席 ¥4500 A席 ¥4000 B席 ¥3500	オフィス九州 096(223)1688

門司 旧大連航路上屋

所門司区西海岸1-3-5 ☎093(322)5020 ㊟9:00～17:00
♫「門司港駅」徒歩5分

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
GWスペシャルシアター 「サイボーグ009 超銀河伝説」(フィルム上映)	5(月)祝	14:00	大人 ¥300 小人(中学生以下) ¥100	旧大連航路上屋 093(322)5020
GWスペシャルライブ～GOLD JAZZ～ 出演:前田幸美ピアノトリオ	6(火)振	14:00	無 料	
マンズリージャズ 出演バンド:LPS 九州工業大学サンダーボーイズコラボバンド	11(日)	14:00	無 料 ※都合により中止になることがあります。	
マンズリーシアター 「ハチ公物語」	25(日)	14:00	無 料	

小倉北 アルモニーサンク 北九州ソレイユホール (旧九州厚生年金会館)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	中国国家京劇院「梅蘭芳」芸術特選 日本初演！人情喜劇の傑作「鳳還巢」全九場	10(土)	14:00	A席 ￥6700 B席 ￥5700	MIN-ON 093(884)1833
			19:00	※対象:小学生以上	
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:プロスキーヤー 三浦 雄一郎氏	17(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	東西落語名人 ビッグ3 夢の競演 桂歌丸・桂文珍・桂ざこば	25(日)	13:00	全席指定 ￥6000	ソワード(株) 0956(22)2036

所小倉北区大手町12-3 画093(592)5405 画公演によって異なります
画「小倉駅」徒歩30分 画「西小倉駅」徒歩15分 画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
画年末年始・毎月1回(不定休) 画80台(有料)

小倉北 到津の森公園

イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
よしざわようこ 油彩画と版画展 「どうぶつ ぶつぷつ はなしてる」 自然に生きる動物たちのユーモラスな表情やけなげさ、やさしさを表現	4/6(日)～6/15(日)	無 料 ※入園料が必要	到津の森公園 093(651)1895

所小倉北区上到津4-1-8 画093(651)1895 画9:00～17:00(3(土)祝～5(月)祝は19:00まで)
画「到津の森公園前」徒歩1分 画なし

小倉北 北九州市漫画ミュージアム

イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
画業40周年記念 追悼企画展 「畑中純展 小倉に帰ってきたぞおっ！」 小倉出身のマンガ家・畑中純の多彩な側面にふれる本格的な回顧展	4/26(土)～6/22(日)	一般 ￥300 中高生 ￥150 小学生 ￥100 ※常設展とのセット券 一般 ￥600、中高生 ￥300、小学生 ￥150 ※小学生未満無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

所小倉北区浅野2-14-5 (あるあるCity5F6F) 画093(512)5077 画11:00～19:00(入館は閉館の30分前まで)
画「小倉駅」徒歩2分 画火曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

小倉北 北九州市小倉城庭園

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
展示室	武家の装束 一姫君たちの装いー 江戸時代の武家の婚礼装束等、約20点展示。 障	4/19(土)～ 6/25(水)	9:00	一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
和室	こども茶会 裏千家茶道を習ってる子供達がお点前を披露するお茶会です。	5/月(祝)	10:00	¥600 (薄茶一席・入館料込)	
			10:30		
			11:00		
			11:30		
			13:00	※要申込	
13:30	※要申込				
書院棟	春のJAZZナイト ライトアップした日本庭園を眺めながらジャズを鑑賞します。	10(土)	18:00	¥1500 (呈茶付・入館料込) ※対象:小学生以上 ※要申込	

所小倉北区城内1-2 画093(582)2747 画9:00～18:00(4月～10月)入館は閉館の30分前まで
画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画なし

小倉北 北九州市立こども文化会館 (併設到津市民センター)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
ホール	こどもまつり 昔あそびやスライム作り、封筒を使ったパフパフ人形作成など	3(土)祝 4(日)祝	10:00～ 16:00	無 料	こども文化会館 093(592)4152

所小倉北区下到津4-3-2 画093(592)4152 画9:00～17:00
画「小倉北特別支援学校」徒歩1分、「金田陸橋西」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 画20台

小倉北 北九州市立視聴覚センター

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
スタジオ	子ども映画会 「ハチ公物語」 アメリカンアニメ「ポパイのおばけ騒動」ほか	11(日)	14:00	無 料 ※先着50名	北九州市立視聴覚センター 093(561)3131
	週末映画会 洋画「沈黙は金」(フランス)	17(土)	14:00	無 料 ※先着50名	
	クラシック・レコードコンサート モーツァルト作曲 「フルートとハーブのための協奏曲」ほか。楽曲解説あり。	18(日)	14:00	無 料 ※先着50名	
	週末映画会 邦画「ミラーを拭く男」	24(土)	14:00	無 料 ※先着50名	

所小倉北区城内4-1 画093(561)3131 画9:30～18:00
画「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)

小倉北 北九州市立美術館分館

イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
再興第98回 院展 現代日本画公募展の最高峰院展。今年も新作73点が一堂に集う。	4/21(月)～5/18(日)	一般 ￥800 高大生 ￥500 小中生 ￥300	北九州市立美術館分館 093(562)3215

所小倉北区室町1-1-1リバーウォーク北九州5F 画093(562)3215 画10:00～18:00(入館は閉館30分前まで)
画「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 画「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 画年末年始

小倉北 **北九州市立文学館**

所小倉北区内4-1 ☎093(571)1505 時9:30～18:00(入館は閉館の30分前まで)
 車「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 車「北九州市役所前」徒歩2分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始、第二週は7休館

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
	北九州のディテール展 著名な建築家による北九州市の近現代建築のディテールを捉えたモノクロ写真と解説	4/5(土)～5/25(日)	無 料 ※文学館常設展は有料	NPO法人創を考える会・北九州 093(562)9300【吉武】
	北九州のディテール展 ギャラリートーク 展示コーディネーターの古森弘一さん(建築家)によるギャラリートーク	10(土) 14:00～15:00	無 料 ※文学館常設展は有料	

小倉北 **北九州市立松本清張記念館** 所小倉北区内2-3 ☎093(582)2761 時9:30～18:00(入館は閉館の30分前まで)
 車「西小倉駅」徒歩5分 車「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 休年末年始

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
企画展示室	北九州市制50周年・開館15周年記念特別企画展「北九州市と松本清張」 	1/18(土)～5/6(火)(振)	常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中高生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093(582)2761
	清張原作NHKドラマ上映会「けものみち」(「北九州ミュージアムウィーク」参加企画) NHKドラマ(1982年)全3回分を一挙上映。名取裕子・山崎努ほか出演	11(日) ①13:00～14:10 ②14:30～15:40 ③16:00～17:10	無 料 ※常設展示観覧は別途入館料が必要	

小倉北 **小倉井筒屋** 所小倉北区船場町1-1 ☎093(522)3111(代) 時10:00～19:00※各最終日は16:00に閉館
 車「小倉駅」徒歩7分 休不定休

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
小大画廊	福岡県陶芸作家協会 会員展 器と華の共演	21(水)～27(火)	無 料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
大画廊	歴史と伝統の流れを今日に 現代スペイン絵画展	7(水)～13(火)	無 料	
	初夏の掛軸秀作展	14(水)～20(火)	無 料	
小画廊	MUSIC BOX FAIR 2014 オルゴールの世界展	5/28(水)～6/3(火)	無 料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	備前焼 伊勢崎創・伊勢崎競 二人展	7(水)～13(火)	無 料	
	吉川順子 油絵展	14(水)～20(火)	無 料	
	ー現代著名作家によるー 魅惑のガラス絵展	5/28(水)～6/3(火)	無 料	

小倉北 **水環境館** 所小倉北区船場町1-2 ☎093(551)3011 時10:00～19:00
 車「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 車「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「シャンソンとピアノの奏べ」 歌:酒井 京子 ピアノ:湯田 美津子	7(水)	14:00	無 料	水環境館 093(551)3011
	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン:加来 洋子 ピアノ:湯田 美津子	21(水)	14:00	無 料	

小倉南 **小倉南生涯学習センター** 所小倉南区若園5-1-5 ☎093(931)1286 時9:00～22:00 車「小倉南区役所」徒歩1分、「企数中学校前」徒歩2分
 車(レール)「北方駅」徒歩12分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 第二週は7休館

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
展示コーナー	小倉南美術協会洋画部会展	4(日)(祝)～11(日)	9:00～17:00	無 料 ※4日(祝)は13:00から、11日は15:00まで	小倉南美術協会洋画部 090(4489)0292【木原】
	小倉南区水墨画会(南美術協会)	25(日)～31(土)	9:00～17:00	無 料 ※25日は12:00から、31日は15:00まで	小倉南水墨画会(南美術協会) 093(471)5831【松本】

小倉南 **平尾台自然の郷** 所小倉南区平尾台1-1-1 ☎093(452)2715 時9:00～17:00(GW、夏休み期間中の土日は18:00まで) 車「小倉南IC」約20分
 車「石原町駅」よりタクシー、おでかけ交通で約15分 車「中谷営業所」よりタクシー、おでかけ交通で約20分 休火曜日(祝日の場合は翌日休園)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
高原音楽堂	ブラスフェスティバルin平尾台 中・高校生のブラスバンド部が平尾台に集合、パーク内をパレードします。	3(土)(祝)	11:00～16:00	無 料	平尾台自然の郷 093(452)2715
	ボランティアプレーヤー大集合! 地元アーティストの演奏をお楽しみください。	6(火)(振)	11:00～15:00	無 料	

若松 **若松市民会館** 所若松区本町3-13-1 ☎093(771)8131 時9:00～22:00
 車「若松駅」徒歩1分 車「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 休年末年始 回110台(共用)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	第16回アトラクティブ・サウンズ・フェロー 定期演奏会 吹奏楽演奏会	4(日)(祝)	14:00	¥700 ※当日¥100増 ※お問合せは19時以降可能	アトラクティブ・サウンズ・フェロー 090(8295)4246【下田】
	平成26年度 第44回 北九州市ファミリー劇場「角笛シルエット劇場」 可愛い影絵の世界で遊ぼう 演目:「小さな青い機関車」「つのぶえのうた」	21(水)	10:30	大人 ¥1100 子ども(3歳～中学生) ¥900 親子 ¥1700 ※当日各¥300増 ※2歳以下膝上観覧無料	北九州芸術劇場 093(562)2655
	ル ヴェルヴェッツ コンサート 旧若松市制100周年を祝うコンサート	24(土) 25(日)	18:00 13:00	SS席 ¥6000 A席 ¥5000 B席 ¥4000 ※24(土)は完売	実行委員会事務局 093(751)6151

ジャンルごとに色分けして表記しています。

 演劇・舞踊  音楽  美術・展示  映像・その他催し

※4月14日現在の情報です。
 ※催しは内容など変更になる場合がございます。

 障害者手帳減免があります

八幡東 北九州イノベーションギャラリー（産業技術保存継承センター）

所 八幡東区東田2-2-11 ☎093(663)5411 時 平日9:00～19:00、土日祝日17:00まで（入館は閉館30分前まで）
 費「スペースワールド駅」徒歩5分 費「いのちのたび博物館」徒歩3分
 休 閉月曜日（祝日の場合は翌日休館）、年末年始 入 大 型30台、普通300台（有料）

会場	イベント	期 間（時間は上記）	入 場 料	問合せ先
企画展示 ギャラリー	春企画展「未来へ夢をつむぐ～せんいのチカラ」展 せんいの化学について、実験機器をまじえ、わかりやすく楽しく学べる体験型の展示 	3/21(金)祝～6/29(日)	一般 ￥500 小～高校生 ￥250	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー

所 八幡東区西本町1-20-2 ☎093(661)9130 時 10:00～18:00
 費 JR:「八幡駅」徒歩5分 休 年末年始

会場	イベント	期 間（時間は上記）	入 場 料	問合せ先
ギャラリー	第28回アウン工房(書と篆刻)オマツリ展 宮沢賢治オマージュ	2(金)～4(日)祝	無 料	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130
	ナオミジャズコンサート with Gクラブ	10(土) 13:30～15:00	一般 ￥2000	
	アウトフォーカス写真展 NO.11	18(日)～25(日)	無 料	
	鶴田一郎と現代作家展	5/30(金)～6/1(日)	無 料	

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館(自然史・歴史博物館)

所 八幡東区東田2-4-1 ☎093(681)1011 時 9:00～17:00（入館は閉館30分前まで）
 費「スペースワールド駅」徒歩5分 費「いのちのたび博物館」徒歩1分
 休 年末年始、6/30～7/6 入 大 型30台、普通300台（有料）

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
春の特別展「まるごと猫展」 はく製などの生物学的なものや浮世絵、招き猫などの文化的な品々を展示	～6/1(日)	9:00	大人 ￥700 高大生 ￥400 小中生 ￥300 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券・前売券あり	いのちのたび博物館 093(681)1011
動物写真家・岩合光昭氏の写真展「ねこ歩き」 前期:3/15～4/25日本のねこ、後期:4/26～6/1世界のねこ 	～6/1(日)	9:00	※要常設展観覧料	
春の特別展開連GWイベント「にゃんにゃんフェスティバル」4日間開催 楽しいイベント盛りだくさん！詳細は博物館へ	3(土)祝～6(火)振	9:00	※要特別展入場料 ※4日祝はネコ衣装で来館された方に記念品を贈呈	
若武者に変身！ よろいかぶとを着用体験・小倉城のマスコットキャラクター「とらっちゃ」来館 	5(月)祝	10:30 13:30	※要常設展観覧料 ※当日先着順	
春の特別展開連講座 ①「“ねこの和紙血”を作ろう！」②「“にやグネット”を作ろう！」 造形作家の木村道子氏と制作	10(土)	①10:30 ②13:30	材料代 ￥500 ※要申込	
ギャラリートーク「博物館を100倍楽しむ！アースモールの恐竜見どころツアー・その1」 展示している恐竜を見てまわりながら、担当学芸員が現場で解説 	10(土)	14:00	※要常設展観覧料	
バードウィーク市民探鳥会 バードウィークにちなんで山野の初夏の野鳥を観察	11(日)	9:30	保険代他 ￥100	
春の特別展開連講座「ねこのストーンペイント」 長崎の町ねこ調査隊塾の吉田隆氏と石にねこの絵をペイント	17(土)	10:30	材料代 ￥500 ※要申込	
北九州ミュージアムウィーク2014関連イベント ①ちよこっとナイトミュージアム ②大型紙芝居「將軍さまと白象くん」③プラ板でのキーホルダー作成	①17(土) ②③18(日)	10:00	無 料 ※17(土)は20時まで開館	
室内講座「いのちのたび子ども教室(前期)」(全8回) 博物館の特色を活かした体験活動などを行い、自然について学習	5/24(土)～9/13(土)	13:30	保険代 ￥400 ※要申込 ※小学4年生～中学3年生対象 ※毎月第2・4土曜日(日程により第1土曜日に開催の場合あり)	
ジオ・ツアー「チャレンジ洞窟探検、平尾台バスツアー」 平尾台の観光洞窟3つを巡りながら、平尾台の自然を満喫	25(日)	9:00	大人 ￥2300 高校生 ￥1700 中学生 ￥1500 小学生 ￥1150 ※要申込	

八幡東 北九州市立児童文化科学館

所 八幡東区桃園3-1-5 ☎093(671)4566 時 9:00～17:00（入館は閉館30分前まで）
 費「市立児童文化科学館前」徒歩5分 休 閉月曜日（祝日の場合は翌日休館）、年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
本他館	第36回わくわくサイエンスキッズ2014 身近な科学やものづくりの楽しさを体験	3(土)祝	10:00～15:00	無 料	児童文化科学館 093(671)4566
大集会室	サイエンスショー 「すごいぞ水や空気の力」	4(日)祝	14:30～15:20	無 料	
	木のおもちゃランド 「あおむし工房」湯元桂二さんの手作りの木のおもちゃを展示	5(月)祝	13:00～15:00	無 料	
プラネタリウム 屋上	星の観望のタベ プラネタリウム観覧後、春の星空を望遠鏡で観察 	10(土)	19:00～20:30	大人 ￥100 中高生 ￥70 小学生 ￥50 ※中学生以下は保護者同伴 ※先着150名、4/26土電話受付開始	

八幡東 北九州市立西部勤労婦人センター(レディースやはた)

所 八幡東区尾倉2-6-6 ☎093(661)1122 時 9:00～21:00、日曜日は17:00まで
 費「八幡駅」徒歩10分 費「八幡駅入口第一・第二」、「市立八幡病院」徒歩5分 休 閉月曜日、祝日、年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
体育室	開館37周年記念講演会 講師 香山 リカ 「もっとやさしく、もっと自由に」～共に生きる社会をめざして～	24(土)	13:30	無 料	北九州市立西部勤労婦人センター (レディースやはた) 093(661)1122

八幡市民会館



所 八幡東区尾倉2-6-5 画 093(671)6061 画 9:00～22:00
 画 「八幡駅」徒歩7分 画 「八幡駅入口第一」徒歩5分 画 年末年始 画 110台(共用)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	北九州アカデミー少年少女合唱団 第40回定期演奏会	10(土)	18:30	指定席¥1500 自由席¥1200	北九州アカデミー少年少女合唱団 070(5488)1535【石井】
	平成26年度 第44回 北九州市ファミリー劇場 「角笛シルエット劇場」 可愛い影絵の世界で遊ぼう 演目:「小さな青い機関車」「つのぶえのうた」	26(月)	10:30	大人 ¥1100 子ども(3歳～中学生) ¥900 親子 ¥1700 ※当日各¥300増 ※2歳以下膝上観覧無料	北九州芸術劇場 093(562)2655
美術展示室	玄海愛石会水石展 自然石 約24点	10(土)・ 11(日)	10:00～ 17:00	無 料 ※11日は16:00まで	玄海愛石会 093(201)8135【吉田】
	あんずの会 押し花絵展 押し花絵 約100点	18(日)～ 22(木)	10:00～ 16:00	無 料 ※18日は12:00から	押し花絵あんずの会 093(283)1685【中村】

北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館



所 八幡西区木屋瀬3-16-26 画 093(619)1149 画 9:00～17:30 画 「筑前植木駅」徒歩15分
 画 「黒崎駅」徒歩5分 画 「九州自動車道」八幡IC、北九州都市高速「馬場山」約10分
 画 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
こいのせ座	第13回 木屋瀬芸術祭	3(土)祝～ 5(月)祝	10:00	無 料 ※一部の催し有料	長崎街道木屋瀬宿記念館 093(619)1149
展示室	第54回企画展「ボジャギ展～伝統工芸品で魅せる手仕事の美しさ～」	4/26(土)～5/31(土)		大人 ¥200 高校生 ¥100 小中生 ¥50	

黒崎井筒屋



所 八幡西区黒崎1-1-1 画 093(643)5111(代) 画 10:00～19:00※各最終日は17:00に閉場
 画 「黒崎駅」徒歩1分 画 不定休

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
ギャラリー	オリエント美術絨毯展	6(火)振～11(日)	無 料	093(643)5268
	山村織物 久留米絨展	13(火)～18(日)	無 料	
	ハンガリー刺繍展	20(火)～25(日)	無 料	
	陶と染色 二人展	5/27(火)～6/1(日)	無 料	

黒崎ひびしんホール



(北九州市立黒崎文化ホール)

所 八幡西区岸の浦2-1-1 画 093(621)4566 画 9:00～22:00
 画 「黒崎駅」徒歩5分 画 「黒崎駅」黒崎駅 徒歩8分 画 「熊手四ツ角」徒歩1分
 画 北九州都市高速「黒崎IC」5分 画 年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	PTNAピアノステップ 八幡地区	11(日)	10:30 予定	無 料	株式会社ミュージックリテイリング 小倉店 093(531)4342
	北九州子ども劇場5月乳幼児部低学年部合同例会「オズの魔法使い」(人形劇団プーク)	16(金)	19:00	会費制	北九州子ども劇場 093(884)3834
	40周年記念吟剣詩舞大会	18(日)	9:40	無 料	北部北九州吟剣詩舞連盟事務局 093(645)5295
	吉野ひろ子アフタヌーンコンサート	24(土)	14:00	無 料	吉野ひろ子コンサート支援友の会 093(652)9335【池田】
中ホール	ジュニアピアノコンサート	3(土)祝	13:00	無 料	ムジーク・エスポワール 093(622)6480【古賀】
	かがやきコンサート	17(土)	14:00	¥500	八幡西区役所コミュニティ支援課 093(642)1441内線645
	青空ダンスパーティ	18(日)	13:00	¥700	青空ダンス 093(642)8653【有地】
	2014年 池坊巡回講座	25(日)	10:00	関係者のみ	華道家元池坊八幡支部 093(282)0214
	大正琴、ギター、プサルタリー発表会	31(土)	13:30	無 料	琴生流大正琴コダマ会 093(631)5085【児玉】

北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー



所 八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F 画 093(644)5206 画 9:00～19:00(入館は閉館30分前まで)
 画 「黒崎駅」徒歩1分 画 年末年始

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
1・2 展示室	ほばしら墨友会 水墨画展 水墨画 150点	12(月)～18(日)	無 料 ※12日は13:00から18:00まで、13日は10:00から18:00まで、18日は10:00から16:00まで	ほばしら墨友会 093(631)7167【竹内】
	第67回 示現会 北九州展 洋画 約80点	20(火)～25(日)	一般 ¥700 高大生 ¥400 ※中学生以下無料	(社)示現会 福岡支部 090(3370)7524【膳夫】
展示室1	和紙ちぎり絵展 工芸	5/27(火)～6/1(日)	無 料 ※27日～31日は10:00から17:00まで、6/1日は10:00から15:00まで	しゅんこうの和紙ちぎり絵サークル 093(641)8367【荒井】
展示室2	ファブリックステンシル作品展 ステンシル 20点	5/27(火)～6/1(日)	無 料 ※27日は11:00から17:00まで、28日～31日は10:00から17:00まで、6/1日は10:00から15:00まで	宮本睦美 093(691)3097

戸畑 北九州市立美術館本館

〒戸畑区西鞘ヶ谷町21-1 ☎093(882)7777 開9:30～17:30(入館は閉館30分前まで)
☎「美術館口」徒歩10分、「七条」美術館口より無料シャトルバス運行
休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始、第二週は7休館 ☎180台

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
展示室	美味道楽七十年 魯山人の宇宙 陶芸家・書家・美食家など多彩な顔をもつ北大路魯山人の芸術を紹介 障	5/3(土)祝～6/29(日)	一般 ￥1000 高大生 ￥600 小中生 ￥400	北九州市立美術館 093(882)7777
	コレクション展Ⅰー特集 浜田知明ー 戦争をテーマにした版画と彫刻などから浜田知明(1917～)の画業を紹介 障	4/19(土)～7/6(日)	一般 ￥150 高大生 ￥100 小中生 ￥50	
ホール	ミュージアムコンサート ①若松少年少女合唱団 合唱 ②芸術文化振興財団 クラリネットとピアノ	①11(日) 11:00～ ②18(日) 12:00	無 料	北九州市立美術館友の会 093(882)7777
市民ギャラリー	第42回九州女流作家展 作品展示	1(木)～6(火)振	無 料	九州女流美術協会 090(3416)3319【秋吉】
	第34回九州全展 油絵、水彩、日本画	13(火)～18(日)	無 料	全日本美術協会 090(2225)2418【末廣】
	第20回Kグループ展 油彩画、水彩画	20(火)～25(日)	無 料	Kグループ実行委員会 093(582)0486【松村】

戸畑 戸畑市民会館 (ウェルとばた内)

〒戸畑区汐井町1-6 ☎093(871)7200 開9:00～22:00
☎「戸畑駅」徒歩1分 ☎「戸畑駅」徒歩1分 休年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	北九州三曲協会連合会演奏会	11(日)	12:00	無 料	北九州三曲協会連合会 093(881)3531【重谷】
	新日鉄八幡うたう会演奏会(男声合唱) 結成27年目、皆様に支えられ活動してきました。東日本大震災を支援します。 障	18(日)	14:00	一般 ￥1000 中学生・高校生 ￥500 障害者割引 ￥500 ※小学生以下無料	新日鉄八幡うたう会 093(603)6343【綾】
	平成26年度 第44回 北九州市ファミリー劇場 「角笛シルエット劇場」 可愛い影絵の世界で遊ぼう 演出:「小さな青い機関車」「つのぶえのうた」	20(火)	10:30	大人 ￥1100 子ども(3歳～中学生) ￥900 親子 ￥1700 ※当日各¥300増 ※2歳以下膝上観覧無料	北九州芸術劇場 093(562)2655
	大正琴・文化箏 森ん子の会 第14回定期演奏会	24(土)	13:00	無 料	森ん子の会 093(642)9054【中山】
	2014 くになちコンサート 北九州支部発足30周年記念	25(日)	15:00	大人 ￥1500 高校生以下 ￥500	国立音楽大学福岡県同調会 北九州支部 093(691)1468【相良】
	楠本隆一 門下生によるジョイントコンサート	3(土)祝	14:00	一般 ￥1500 学生 ￥1000	コンサート実行委員会 093(962)2135【梅崎】
中ホール	第15回 コンチェルト・リリコ福岡県支部 演奏会 障	4(日)祝	14:00	一般 ￥1000	コンチェルト・リリコ福岡県支部 090(8412)3814【清永】
	こどもの日 ヴァイオリン・チェロソロコンサート	5(月)祝	13:00	無 料	篠崎ヴァイオリンスクール 093(921)0459【吉田】
	福岡雄也 バイオリンリサイタル 伴奏 古賀 千恵	9(金)	19:00	一般 ￥2500 学生 ￥1500	福岡雄也後援会 090(2629)6477【福岡】
	寺田幸司&フレンズ フランス音楽の饗宴	10(土)	19:00	一般 ￥2000 学生 ￥1500 ※当日各¥500増	フロインデ 093(931)2685【後藤】
	1人ハンドベル石井のり子と仲間たちのピアノ&ハンドベルコンサート 3歳～中学生の生徒と大学の留学生によるクラシックからポピュラーまで。	11(日)	14:00	無 料	石井ピアノ&ハンドベル教室 093(962)1736【石井】
	青木つくし門下生による声楽発表会 客演:久世安俊 ピアノ:大森美樹、山本佳代子 バリトンとの二重唱 歌の翼に	17(土)	14:30	無 料 ※対象:小学生以上 ※小学生未満は、親子室をご利用下さい。	つくしの会 090(7152)6261【青木】
	カラオケ発表会	18(日)	9:30	無 料	吉田歌謡教室 093(921)1152【樋口】
	松川久美子クラリネット リサイタル ブームス:ソナタ第2番、バッシ:リゴレットファンタジー ほか	23(金)	19:00	一般 ￥2000 学生 ￥1500 ※当日各¥500増 ※親子室をご利用下さい。	松川 久美子 090(3986)3082
	カラオケ倶楽部やすらぎ 27周年祭	25(日)	9:30	無 料	カラオケ倶楽部やすらぎ 093(882)6284【萩尾】
	癒音工房 5周年記念コンサート	30(金)	19:00	一般 ￥2000 学生(小学生～高校生) ￥1000 ※当日各¥500増	癒音工房 093(661)9666【奥森】
プラザ	ピアノ・ソプラノデュエットによる四季のハーモニーコンサート 曲目:春夏秋冬メロデー、ほたる、黄昏のワルツ、彼方の光 etc.	31(土)	14:00	一般 ￥2000 学生 ￥1000 ※当日各¥500増	宗 美佐 080(1702)7257
	ウェルカムコンサート ソプラノデュオコンサート 出演:宗 美佐、みやこ、伊藤 久美子	8(木)	12:20	無 料	ウェルとばた総合案内 093(871)7200

ジャンルごとに色分けして表記しています。

演劇・舞踊 音楽 美術・展示 etc. 映像・その他催し

※4月14日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります

北九州市芸術文化情報誌「CulCul」・「かるかる」



2014年5月号表紙
北九州市立白野江植物公園

■発行日/2014.5.1 ■発行/北九州市 ■編集・制作/(公財)北九州市芸術文化振興財団 出版事業課
〒805-0019 北九州市八幡東区中央二丁目1-1-7F TEL:093-662-3012 FAX:093-662-3016 北九州市印刷物登録番号 第1408001A号

情報コーナー

■前橋汀子ヴァイオリン・リサイタル

6月10日(火)午後6時30分開
場、同7時開演。戸畑市民会館
大ホール(戸畑区汐井町ウエル
とばた内)。ドビュッシー「バ
イオリン・ソナタ」、クライス
ラー「中国の太鼓」、フォーレ
「夢のあとに」など。

入場料、S席5500円、A席



4500円、高校生以下A席
(労音事務局のみ取扱い)20
00円。

北九州労音(平日午後1時〜同
6時まで)

093(571)0227

■富永裕輔コンサート

6月14日(土)午後5時30分開
場、同6時開演。北九州芸術劇
場中劇場(小倉北区室町ノリ
バーウォーク北九州6F)。平
成25年度北九州市民文化奨励賞
受賞記念公演として代表曲「ひ
まわりの花」等を歌う。全席指
定。入場料、プレミアムシート
5000円、一般3500円、
中学生以下1000円。チケッ
トはEメールで申込。会場名、
名前、券の種類と枚数、住所、

電話番号を明記。

ticket@tomnagayusuke.net

スタッフSho(受付午後6時
30分〜同9時)

090(1051)9619



■2014響シリーズ第2弾 ス トリング・ワルテットARCO

6月29日(日)午後2時開場、
同3時開演、北九州市立響ホー
ル(八幡東区平野)。出演は第
1バイオリン伊藤亮太郎、第2
バイオリン双紙正哉、ビオラ柳
瀬省太、チェロ古川展生。映画



永野栄子

いろはに
ぴあの

世の中、広いようで狭い
とよく言われますが、人という
のは本当に不思議な縁の中で生
かされているなあ、としばしば
感じます。私の所にピアノを習
いに来てくれている生徒さん達
も、不思議なほど繋がっている
のです。生徒さんの親同士が、
かつて学校の同級生だったり、
お父様がほかの生徒さんの学校

不思議に繋がる縁

めぐり合わせをご縁に感じて、
嬉しくなったり、有り難く思え
たりできるのも、とても幸せな
ことです。

今までのピアノ人生を振り
返してみると、紆余曲折あり後
悔する事ばかりですが、殊、ピ

アノを通してのひとの出会いに
関しては大変に恵まれているな
と神様に感謝しています。ピア
ノをやっていたから出会えた
というよりは、みんなと出会う為
に、私はピアノをやった来たの
ではないかなと思うほどです。

美しい花には、美しい蝶や、
かわいい鳥やミツバチ達が寄っ
てきます。人と人との美しい輪
が、ピアノを通じて広がったら
なあと思っています。

「おくりびと」のテーマ曲の奏
者・古川展生、北九州市出身の
双紙正哉などによる弦楽四重奏
団。入場料、指定席4000円、
一般自由席3500円、U-25
自由席2000円、ペア(自由
席)6000円(当日各500
円増、ペア券は前売りのみ)。
(公財)北九州市芸術文化振興
財団音楽事業課
093(663)6661



■スローシネマ『じんじん』で つながる

人には、伝えなければならぬ
事と受け止めなければならぬ
事がある。絵本を通じて人の心
の優しさや親子の絆が描かれて
いる。そんな映画『じんじん』
はスローシネマ方式でゆっくり
と全国に広がっている。スロー
シネマとは映画館が地方都市か
ら姿を消した今、映画館の公開
だけに頼らず、実行委員会方式
で上映会を行うこと。上映会を
通じて人と人がつながり、地域
を元気にしたい!という地域
の人達の想いが込められた新し
い試み。あなたの街でもはじめ
ませんか? まずは配給会社に

「CulCul」を電子ブックでも閲覧することができます

パソコン版 (公財)北九州市芸術文化振興財団のホームページからご覧になれます → **北九州文化** 検索
URL: <http://www.kicpac.org/> ※TOPページ左メニューの出版事業からCulCulを閲覧できます

スマートフォン・タブレット版 無料の電子ブック閲覧アプリ「ActiBook」でご覧になれます
①「App Store」または「Playストア」からアプリをインストール
②「ActiBook」アプリを立ち上げて「検索」メニューから「culcul」で検索 **ActiBook**

「かるかる」をPDFでも閲覧することができます

ホームページからご覧になれます → **かるかる** 検索
URL: <http://www.kicpac.org/culcul/index.html>

二次元コード
からでも
ご覧になれます。



CulCulの主な設置場所

市内JR駅、市民会館、市
民センター、生涯学習セン
ター、図書館、市内体育施
設、北九州空港、男女共同
参画センター・ムーブ、井
筒屋、モノレール駅、レイ
ンボープラザ、北九州芸術
劇場プレイガイド・イン
フォメーションなど

相談を。(株)九州共同映画社ス
ローシネマ『じんじん』係。
092(741)7112

埋蔵文化財 hiroba

遺跡からのメッセージ

(公財)北九州市芸術文化振興財団
埋蔵文化財調査室 室長

前田 義人 Yoshihito Maeda

古墳時代の水汲み場 —潤崎遺跡第10地点—

今回ご紹介する潤崎遺跡は、小倉南区東貫1、2丁目に所在。南から北に延びる丘陵上、標高10～6mに立地する曽根平野の中心的集落です。二基の前方後円墳の他、古墳・奈良時代の集落跡が知られていました。第10地点で、これまで考えられていた集落の外側から古墳時代初頭（3～4世紀）の水汲み場が発見されました。

調査区は丘陵西側の低地で標高は約4・5m。青灰色粘土が堆積しており、遺構はこの粘土層に築かれています。住居はなく、わずかに570㎡の範囲に38基の土坑が見つかりました。

遺構の配置を見ると、中央から北側は、弧状に二列の帯状配



潤崎遺跡第10地点の南側遺構群

置になっており、数基がグループを形作っています。中には井戸と考えられる土坑がありました。他の学芸員の中から、「土坑は粘土探掘穴ではないか？」との指摘もありましたが、土坑の壁面に鋤（スコップ）の痕がなく、掘り方も規則正しく、平滑で垂直な立ち上がりだったので、素掘の井戸とその関連施設と考えました。

井戸は地下水を汲み上げ、利用する施設で、遺構の底が湧水層に達していることが第一条件。壁面の崩壊を防ぎ、安定を保つため、青灰色粘土層に築かれたと思います。

井戸は10基確認され、可能性のあるもの2基、井戸を掘る段階のもの3基を含めると15基になります。井戸は平面形円形・楕円形・隅丸方形で、大きさは1・5m×1・8m、深さは80cm～90cm、二段掘りが多く、下段の土坑は、壁がほぼ垂直で、断面U字形。遺物は少なく、清潔に管理されていたことがわかります。井戸を廃棄する時に祭りをしており、絵画土器や火をうけた土器が出土しています。また、出土遺物に甕は少なく、小型の広口壺や短頸壺、高坏などで、日常容器とは異なるものです。

壺に描かれた絵画土器が2点ありますが、共に絵は抽象的

で、1点は弓を引き絞った弦のない姿に類似し、もう1点は、曲線と直線を組み合わせた意味不明なものです。描かれる絵画は、祭りの内容の一部を描いたものですが、絵は記号化され、意味は、属する集団のもの以外、わからない形になっています。現代の私たちが、すべてを理解するのは難しいようです。

弥生時代の井戸が市内では、志井・雀木・守恒・松本の各遺跡で見つかっています。松本遺跡では、青銅器製作の工房に伴う井戸と考えられています。市内では、古墳時代の井戸は初めてかと思えます。

潤崎遺跡の井戸は何のために掘られたのでしょうか。絵画土器や壺が、祭祀後に割られて、複数の井戸に入れられています。このことから、同時期に複数の井戸が存在したことがわかり、井戸が個人（司祭者を含む）のものではなく集団に属することもわかります。恐らく土木工事や、工房に伴う井戸だと考えられます。この地域は後に市内で最古の前方後円墳が築かれ、首長率いる有力集団が誕生しますが、本遺跡はまさにその前段階の躍動する活気が感じられます。

このコーナーの次回掲載予定は7月号です



記号化された絵画土器

（埋蔵文化財の展示案内）

- ・北九州市立埋蔵文化財センター（小倉北区金田1の1の3 093(582)0941）
北九州市を掘る(77) 埋蔵文化財速報展『古墳時代の集落と平安時代の工房―御手洗遺跡―』
古墳時代の土師器や平安時代の陶磁器、瓦など50点を展示 常設展もあり。
【開催期間】8月24日(日)まで
【開館時間】午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)※毎週月曜日(休日の場合はその翌日)休館
【入館料】無料
- ・黒崎歴史ふれあい館（八幡西区黒崎3の15の3黒崎駅横コムシティ1F）
常設展『城下町から宿場町へ―出土品が語る黒崎の歴史と文化―』
『シュガーロード・発掘物語』
【開館時間】午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)※年中無休
【入館料】無料

手仕事の熱量、展示で体感

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 専門研究員

表 智之 Tomoyuki Omote

漫画の「原画展」、つまり漫画の原稿を展示する展覧会が、当館を含め全国の様々な施設で数多く開催されています。漫画自体は非常に身近でも、その原稿を間近に観る機会はあまりないわけですが、さて、生の漫画原稿の見どころとはどういったものでしょうか？

単に漫画を読みたいなら、雑誌なり単行本なりを手に取りればいいことですし、そもそもほとんどの原画展では、作品のごく一部を抜粋して展示していますから、中身を読むには向いていません。

大きなサイズで鑑賞するのはやはりよいものです。

さらにもう一つ、漫画家の存在感を身近に感じられることも大きな見どころです。漫画家がカリカリとペンを走らせた結果として目の前の素晴らしい絵が生み出されたという実感は、雑誌や単行本では実感が乏しい、原画展でしか得られないものです。

作者の存在感はむろん、通常の美術展でも感じられますが、漫画原稿の場合、その圧倒的な物量が格別の感動を生むことも特徴でしょう。物語を考え、所定のページ数に収まるよう構成し、一コマ一コマの構図も工夫した上で、原稿用紙に絵を描いていく。月刊連載なら毎月、週刊連載なら毎週、30〜40枚の原稿を仕上げる。凄まじい仕事量です。当然、アシスタントを何人も雇い、背景の作画や、髪の毛のような黒い部分の塗りつぶしなどの仕上げは任せることが

通例です。

しかし今回、当館で回顧展を開催する畑中純の場合、細かな仕上げや補助を奥様が担当する他は、たった一人で描き続けていました。そうやって作画すると、人物と背景が同一のペンタッチで一体化した漫画が仕上がります(図2)。一方、人物と背景を分業して作画すると、背景がある種無機的に仕上がります。実は漫画としてはその方が読みやすいのですが、漫画原稿を一種の絵画として鑑賞するなら、畑中のようなスタイルの方が完成度が高く、味わい深いものです。

しかも畑中の場合、20年近くも週刊連載を手がけ、週刊連載2本という時期も少なからずありました。驚異的な仕事量です。絵の巧さもさることながら、絵を描くことが心底から好きでなければ続くものではありません。



(図1) 畑中純「まんだら屋の良太」より



(図2) 畑中純「愚か者の楽園」原稿

Information

画業40周年記念追悼企画

「畑中純展～小倉に帰ってきたお～っ!」

【開催期間】4月26日(土)～6月22日(日)

【会場】北九州市漫画ミュージアム

【開館時間】午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)

※毎週火曜日休館(4月29日・5月6日は開館、5月7日は振替休館)

【入館料】一般300円 中高生150円 小学生100円

<常設展とのセット券>

一般600円 中高生300円 小学生150円

【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム

093(512)5077

ん。今回の回顧展では、畑中の実際の仕事道具や愛用品(図3)を多数お借りして、畑中の仕事場のイメージ展示も作成しました。畑中の手仕事の熱量、湧き上がる創作意欲と、描くことへの愛情を、感じ取っていただけると幸いです。



(図3) 畑中純の作画道具と愛用品

美術 hiroba

北九州アートめぐり

キュレーター
花田 伸 一 Shinichi Hanada



「共星の里」(朝倉市黒川)

抽象画をどうやって見る？

— 森山安英展「第一章 レンズの彼岸」に寄せて

先月号で名前を挙げた県内のアーティスト・ラン・スペース（美術家達が自ら運営するスペース）の一つ「共星の里」（朝倉市黒川）で北九州市在住の美術家、森山安英氏の個展「第一章 レンズの彼岸」が開催されました（2013年10月2日～12月1日）。1988年から90年代にかけて制作された銀色の絵画シリーズが展示されました。

画面には人物や花や風景などの具体的な形は描かれていません。銀色の画面に突起がついていたり、やや波打っていたり、蛍光色が垣間見えたりしているだけです。抽象画を見慣れていない人には「???」な作品でしょう。

では、これらの作品から受ける印象や感覚は一体どのような言葉で言い表せるのでしょうか。新聞の論評からいくつか例を見てみましょう。

まずは作り方に注目する例。「絵筆代わりに重力を活用する手際は自在さを増している」（2002年1月25日読売新聞夕刊）
「掛け流しの技法は作品の出来栄を偶然性に委ねる側面が

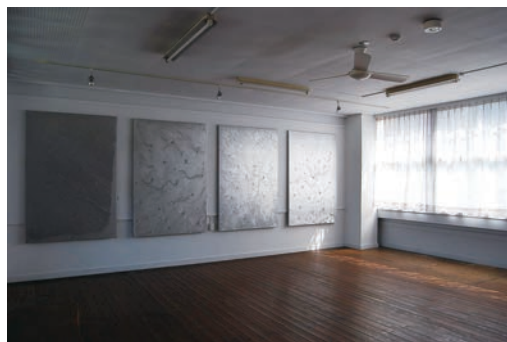
強かった」

（2005年4月22日毎日新聞）
次に見え方に注目する例。

「絵の具の物質性だけでできた絵画で、形も色もなく、ひたすらに視線をはね返す」
（1993年9月10日毎日新聞夕刊）

「銀色は光の当たり方によって、ネガとポジが反転する」
（2005年4月22日毎日新聞）

そして詩的な想像を膨らませる例。
「見る者を意識以前の薄明の世界にいざなうような、始源のざわめきに満たされた銀色の空間。誕生したばかりの天体や発



生初期の受精卵、大海の底深く潜む原始の微生物などを連想させるイメージもある」
（2002年1月25日読売新聞夕刊）

「海を連想させる銀色の穏やかな画面だが、いつでも再び『嵐』を巻き起こす不敵さを秘めているようにも見える」
（2004年5月21日毎日新聞夕刊）

などなど、作品への着眼点も様々ですし、同じ着眼点でも異なる言葉で語られます。

作品の鑑賞といえば、作者の意図や作品の意味を正しく汲み取るのが「正しい鑑賞」だと思われがちですが、実際には作者の意図や作品の意味に正解などありません。ここで例を紹介した通り、人によって鑑賞の仕方が異なるのが自然です。鑑賞と



は作品制作とはまた別の「もう一つの創造行為」であり、創造の仕方に正解が無いのと同じように鑑賞の仕方に正解はありません。

「そう言われても自分は何も感じないし、どこを見ていいかわからない」という人は、積極的に他人の感想を聞いたり、評を読んだりすると良いでしょう。すると自分の引出しが少しずつ増えて、自分なりの感じ方や感想も自然と生まれるようになります。

ただし作者や他人の感想に耳を傾けるのは「答え合わせ」のためではなく、あくまで「参考」のためです。それらに振り回されず、自分にはどう見えるか、どう感じられるかを素直に聞き取ることが最も大切なことです。





『火の路』(上下・文春文庫)



清張アラカルト

北九州市立松本清張記念館 学芸担当主任

中川里志 Satoshi Nakagawa

古代史ミステリーの傑作『火の路』

— 古代飛鳥の地にペルシア人がいた？ —

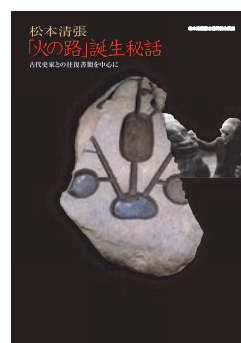
『火の路』は、1973年6月16日から翌74年10月13日まで、『火の回路』と題して「朝日新聞」(朝刊)に連載された推理小説です。

大学の史学科助手、高須通子は奈良県飛鳥にのこる、酒船石や猿石などの古代石造遺物の調査中、謎の男、海津信六と知り合います。酒船石などの謎の解明をテーマにした論文を発表した通子は、その後、イランで拝火壇などのゾロアスター教遺物や拝火儀式を実見して帰国、第二の論文を発表する。古代飛鳥の地にペルシア人(ゾロアスター教徒)が居住していたという仮説を論証した論文だが、これは松本清張の自説でした。清張はあえて、取っつきにくい古代史論文を作中に組み込みました。しかし、推理小説の面白さも忘れません。主人公は学界の偏狭な権威主義の犠牲となり、若い海津の姪は自殺し、知り合いの男は古墳の盗掘中に事故死します。二つの死の真相を明らかにする鍵は、海津の封印された過去と現在の裏の顔にありました。活字を大きくした新装版文庫(文春文庫)が出ています。この機会に古代史ミステリーの

傑作に挑戦してみても如何でしょう。

『火の路』では、清張は作中論文に精力を傾注しました。実際(論文が主役)とも言っています。その情熱がよく現れているのが、古代史家との往復書簡です。特に、福山敏男、数田嘉一郎の返書は早いうえに懇切丁寧で、有益な教示が多かったもので、2人を『通信講座』の恩師と称えました。例えば、両槻宮の「観」に道教の影響を問う清張に、わずか二日後の日付の返書で「道教には何の関係もありません」と即答を寄こした数田に、清張は『数田ゼミナール』に入ったようだ」と若々しい感想を伝えました。これらの書簡は、企画展図録ナンバール11『火の路』誕生秘話』に写真入(48枚)で紹介しています。

また、館内第一展示室に『火の路』関係の資料を2点、展示しています。『創作ノート』と『古代史カード』です。後者は、読んだ本の(一部分を書き抜き、要約を付し、書名と該当ページをつけ(感想も付した)読書カードです。『索引』などを見ると、日本・東洋史合わせて約300件あり、内容は古代ペル



企画展『火の路』誕生秘話』図録
記念館で販売中(通信販売も可)

シア帝国や西域・胡人、ゾロアスター教や密教・護摩など、東西交流に関するものが大半を占めます。その中で「はてな？」と違和感をもったのが、キリスト教の動物『犠牲』などの数枚のカードです。どの作品のための資料かと考えたとき、前記往復書簡中に、酒船石は(神の犠牲に供する牛を殺す施設ではなかったか)という清張の質問(連載前)があったことを思い出したのです。『カード』は、清張が60代後半から取り始めたそうですが、『犠牲』のカードが酒船石の用途と関係しそうなことからすると、『火の路』以後、内容からみて『眩人』(77年2月〜80年9月)あたりを中心にして作られたと推察されます。

清張山脈の偉容は、現代・歴史・推理小説、現代史・古代史研究のノンフィクションなどの山稜がせめぎあって形づくられています。その大山稜の一つ、清張古代史には高い峯が三つあります。『邪馬台国』問題が最高峰で、記紀神話や風土記で研究する日本民族・国家形成の問



展示中の『古代史カード』
「アケメネスペルシア金貼銀製盆」の精密な模写が目玉を惹く

Information

北九州市立松本清張記念館
北九州市小倉北区城内2の3
093(582)2761

【観覧料】※()内は団体料金
一般 500円(400円)

年長者利用証提示:400円

中・高生 300円(240円)

小学生 200円(160円)

【開館時間】午前9時30分〜午後6時
(入館は午後5時30分まで)

- ※1 吉備姫宮女王墓内にある謎の石造物
- ※2 『古代史私注』76年2月〜80年12月「本」(講談社)
- ※3 「読書備忘カード」85年1月、「別冊文藝春秋」
- ※4 「読書カード」『作家の手帖』(81年3月25日 文藝春秋)に収録
- ※5 古来中国の西方にある国々を呼んだ総称
- ※6 中国で西域の諸民族をさし、唐では特に多クラン人をさした。
- ※7 記念館「館報」第13号の「展示品紹介」参照
- ※8 仰ぎ見るほどのすてびつばな姿

ふくおか学演祭2014

福岡・北九州エリアの学生演劇の活性化を目的とした
学生演劇コンペティションイベントです。
各団体 45 分以内のお芝居を上演、観客投票で大賞を決定！

参加団体

演劇ユニット
永久磁石
「或る将士の肖像」
作：工藤 葉香
演出：鈴木 春弥

舞台制作コローニー Backstage
「風の嫁入り」
作：國古 匠
演出：國古 匠

劇団
ジャムパン
「笑って笑みを浮かべる」
作：奥生
演出：劇団ジャムパン

日時
3/21 (金) 17:00
3/22 (土) 13:00 / 18:00
3/23 (日) 13:00 (結果発表)

チケット
・前売り 1,500 円
・当日 2,000 円
チケット予約はこちら
E-mail: fukukakuenai2013@gmail.com
TEL: 090-9634-1808 (担当：クラ)

会場
校光本町商店街 アイアンシアター
〒806-0008
福岡県北九州市八幡東区校光本町 8-28

交通
・JR 有明駅より徒歩約 10 分
※快速電車は校光駅には停車しません。

CoRich 舞台芸術! クチコミ件数198,000件! (2013年12月現在)
http://stage.corich.jp

「ふくおか学演祭 2014」チラシ

演劇 hiroba

演劇の街は、いま
大塚恵美子演劇事務所 代表
おおつか えみこ Emiko Otsuka

演劇の街・北九州市の今

「演劇の街」とは一体どんな街か、と聞かれたら、私はおそらく即答するだろう。「多種多様な人が多種多様な演劇の形を楽しむことができる街だ」と。立派な設備の劇場があるとか、劇場や劇団の数が多いたとか、そういったものは枝葉末節だ。街の人々が、様々な演劇の形と、それぞれの魅力を知っている街、それが本来の「演劇の街」の形ではないか、と思う。

この春、この街で「演劇の幅広さ」を堪能させてくれる作品がいくつも上演された。その中から2つほどご紹介したい。

まずは、「ふくおか学演祭 2014」(3月21日・23日/校

光本町商店街アイアンシアター)である。「学生演劇をもっと熱い場に、もっとたくさんひとに、もっとたくさん可能性と発見を」をスローガンに、学生が実行委員会を結成して行った学生演劇コンペティションだ。各団体が45分以内の作品を持ち寄り上演し、最終的に観客の投票によって優勝団体を決めるシステム。優勝賞金は5万円というから、手弁当が当たり前の学生演劇のチャレンジ意欲を大いにくすぐるに違いない企画である。

今回の参加は3作品。

「舞台制作コローニー Backstage」『狐の嫁入り』(作・演出：國古匠)

「演劇ユニット 永久磁石」『或る将士の肖像』(作：工藤葉香/演出：鈴木春弥)

「劇団ジャムパン」『そして笑みを浮かべる』(作：奥生)

3つ目の団体「劇団ジャムパン」は、2012年に北九州芸術劇場で行われた「高校生のための演劇塾」のモデル上演作品『放課後ジャムパン』(作：鶴飼秋子/演出：後藤香)の出演者によって結成された劇団で、メンバーは高校を卒業したばかり。「演劇塾」の演技演出講座

を担当させてもらった身としては、非常にうれしい限りである。今回の公演以降の活動予定は不明だが、こうした若い演劇がもっともっと活発に上演されるようになることを期待する。

また、この「ふくおか学演祭」も「北九州演劇フェスティバル」「えだみつ演劇フェスティバル」「海峡演劇祭」に続く4つ目の演劇祭として継続開催してほしい。

若者が元気に輝いている一方、大人のエネルギーも負けてはいない。老舗中の老舗「劇団青春座」が5月に第222回公演を行う。演目は「エンディング・ノート」(作：橋本和子/演出：井生定巳/5月17日・18日/北九州芸術劇場中劇場)。

これは、「終活」つまり「人生の終わりのための活動」をモチーフにした作品。豪華客船「モラトリアム号」に乗り合わせた70歳以上の乗客たちのエピソードが重なりあう群像劇だ。

「ふくおか学演祭」参加作品や、近年めきめきと頭角を現している若い劇団の作品を観ていると、若者が、まだ見ぬものを想像し、恐れず、かつ軽やかにそれを乗り越えていく展開が心地よい。一方、「青春座」の舞台を観るたびに、演じる役者が、自身の人生の引き出しから丁寧に実体験を取り出しては確実に積み上げていく様に舌を巻く。どちらも、その時期、その年齢でしか出せない「生」の魅力とでも言うべきものなのだろう。その両方を楽しめる街。それが今の北九州市だ。

エンディング・ノート

「終活」を考えるのは、今でしょ!!

第五十二回北九州芸術祭参加
劇団青春座 第二十二回公演

2014
5.17 (金) 18:30
5.18 (土) 13:30

北九州芸術劇場 中劇場
リバーウォーク北九州 6F

全自由席
一般 ¥3,000 / 学生 ¥2,000 (小学生以下 ¥1,000)
(最前列はすべて500円席)

公演時間 17時15分開演(18時開演)
公演日 5月17日(金)・18日(土)
公演時間 17時15分開演(18時開演)
公演日 5月17日(金)・18日(土)

終活講演会
無料・予約不要・先着100名
「終活」～今を生きる!～
5月26日(木)27日(金)
10:00～12:00(10:00開演)
生涯学習総合センター
福岡県庁1階(小ホール)本ホール隣
入場券・観覧券 ¥1,000
観覧券は別途販売

劇団青春座『エンディング・ノート』チラシ

Event

◎記念講演会

【日時】5月3日(土)午後2時～(開場同1時)

【会場】北九州市立美術館 本館B1F講堂

【講師】北大路泰嗣(陶芸家)

【定員】100名 ※申込不要、聴講無料

◎学芸員によるスライドトーク(本展についての解説)

【日時】5月31日(土)午後2時～(開場同1時)

【会場】北九州市立美術館 本館B1F講堂

【定員】80名 ※申込不要、聴講無料

◎美術ボランティアと一緒に鑑賞しよう!

【日時】5月3日、31日をのぞく毎週土曜日いずれも午後1時30分～同3時30分

※申込不要、参加無料、ただし本展観覧料が必要です。

北九州市立美術館 本館 展覧会

美味道楽七十年 魯山人の宇宙

学芸員 山下理恵 Rie Yamashita

Cul 特集Cul

13 北九州市立美術館 本館



《九谷風鉢》磁器 11.5×37.5

多彩な顔を持つ魯山人ですが、1904年、日本美術展覧会の書の部に出品した隷書「千字文」が一等賞二席を受賞し、まずは書家として出発します。その才能は書にとどまらず、篆刻、看板などへ創作の場を広げるとともに、ためまぬ探究心と

書、篆刻、料理研究、絵画、陶芸、漆芸など、幅広い分野で活躍した北大路魯山人は、1883年、京都に生まれました(本名は房次郎)。間もなく里子に出され、養家を転々とする厳しく寂しい幼少期をすごします。そのなかにあつて、魯山人は、2番目の養母に背負われて見た満開の山躑躅の赤に「美」を感じ、3番目の養家では幼いながらも炊事を担い「食」に工夫を凝らし、「美」と「食」に対する鋭い感覚を養っていきま



《色絵糸巻皿》陶器 2.8×15.5×15.5

多くの文化人たちの交友から、美的感覚はますます磨かれていきました。

19年、魯山人は中村竹四郎と共同で骨董品店を開業します。

いつからか常連客らに振舞うようになった手料理が評判を呼び、「美食倶楽部」が発足、それが高じて23年には会員制の高級料亭「星岡茶寮」の開設に至ります。魯山人は顧問兼料理長として、料理はもちろんのこと、食器の調達や室内外の演出、従業員の教育にまで、辣腕を振るいました。そして、星岡茶寮で提供する食器を作るために、26年、北鎌倉に星岡窯を開いて自ら作陶を始めたのです。

人が自身をより美しく見せるために服を選ぶように、料理をより美しく感じさせるために食器を選ぶことが肝要と考え、「食器は料理の着飾」と例えて、魯山人は料理と食器の調和を目指しました。そのために、

各地から優秀な陶工を呼び寄せ、研究を重ねます。書もそうでしたが、陶芸でも特定の師につくことはなく、代わりに、古い陶磁器を手本に学びました。染付、織部、志野、瀬戸、信楽……、魯山人はそれぞれの器の本質を見極め、その特徴を巧妙に作品に取り入れました。魯山人独特の美的感覚と斬新な着想が融合した器は、写しを超えた唯一無二のものでした。

「稀有の美食家」であるとして負っていた魯山人は、その人生を「美味道楽七十年」と言い表しました。食べ物美味しく、美しく食べる術を知りつくした魯山人の人生は、この言葉通り「美」と「味」の「道」を「楽」しむために費やされ、その最たるものが作陶であったといえます。器がなければ料理を饗することができません。最高の料理に見合う最高の器を必要とするがゆえに、古陶磁に学んだ美し



《織部扇面鉢》陶器 7.0×28.0×25.0

い器を自らの手で作り続けたのです。

本展では、笠間日動美術館のコレクションから約90点の魯山人作品を展示します。なかでも、魯山人と親交の深かったアメリカのジャーナリスト、シドニー・カドーゾ氏のコレクションをもとに、サンディエゴ在住のモリス河島氏が収集した32点のカワシマ・コレクションは、ほとんど未使用で秘蔵されていたもので、晩年の魯山人の造形に対する情熱をつぶさに感じることが出来る名品群です。特定の様式にとらわれることなく独特の美意識に貫かれた魯山人の芸術世界をご堪能ください。

Information

【会場】

北九州市立美術館 本館 093(882)7777

【会期】

5月3日(土)～6月29日(日)

月曜日休館(ただし5月5日は開館し、5月7日休館)

【開館時間】

午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)

【観覧料】()内は前売りおよび20名以上の団体料金。

一般1000円(800円)、高大生600円(400円)、

小中生400円(300円)

※掲載作品はすべて笠間日動美術館蔵

※1 石・木などの印材に字を刻すること
※2 漢字の古書体の一。篆書を省略して簡便にしたもの。今日の楷書に近い
※3 物事を躊躇することなく的確に処理する能力のあること
(注は編集部にて作成)

かるかる Culcul

Culture&Cultivate

2014
May
5
Vol.13

身近な神秘を探求。

特集

北九州市立美術館 本館

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | 清張アラカルト

美術 | 北九州アートめぐり

漫画 | 漫画と北九州

埋蔵文化財 | 遺跡からのメッセージ

音楽 | いろはにぴあの